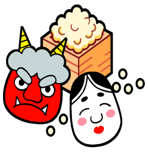
吹上小学校だより 「 夢いっぱい 輝く瞳 光る汗 」 令和３年１月２９日

コスモス

如月
No.10

【知】進んで学びよく考える子 【徳】明るく思いやりのある子 【体】たくましくねばり強い子

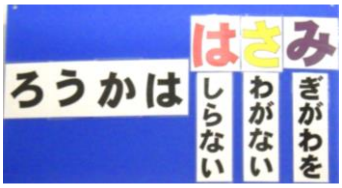


校長室の扉から

校長 荻野 浩

新型コロナウイルス感染症拡大防止策として発出された「緊急事態宣言」。この宣言では、不要不急の外出を避けることや、手洗い、手指消毒、換気の重要性が改めて示されました。

これまで吹上小でも、子どもたちと共にこれらの取組を徹底して、感染防止・拡大防止に努めてきました。特に、冬季を迎えたころからは、加湿と室内の換気について重点的に取り組み、室内環境を整えるようにしています。校長室も例外ではありません。教室同様、いつも以上に長い時間、扉を開けたり、開ける機会を増やしたりしています。そのため、休み時間に廊下を通る子どもたちの様子や、授業中、教室から聞こえてくる子どもたちの声が、よく聞こえます。その姿や声を聞いていると、この一年間の成長を感じることができます。



「ろうかは、はさみだよ。」

ある日の２時間目休み。教室から校庭へ出ようと、廊下を走っていた友だちに、後ろから声がかかりました。

「○○○さん、ろうかは、はさみだよ。」

この言葉を書けた子は、以前、朝会で話した廊下歩行の合い言葉を覚えていて、声をかけたのだと思います。この言葉の意味は、『廊下は、多くの人が通る道と同じ。周りの人に迷惑をかけないよう、安全に通るために気をつけて欲しいこと』として、話したものです。

『は』･････ 走らない
ろうかは、 『さ』･････ さわがない
『み』･････ 右がわを歩く

この話を知っているのは、２年生以上です。しかし、今では、１年生の中にも、この言葉の意味を理解し、守って歩いたり、友だちに声をかけたりしている子もいます。きっと担任の先生方や、兄弟姉妹から教えてもらったのだと思います。一度きりの全校朝会での話が、子どもたちの中に浸透していくことの嬉しさを感じた時間でした。

「失礼します。□年□組の ○○です。」

今年も体力向上の取組として、『ランニング 150 周表彰（掲示）』に取り組んでいます。休校や外での活動に制限がかかっていたこともあり、今年のスタートは１０月からでしたが、１月下旬までに１５０周を達成した児童は、全学年で、のべ１３８人。中には、７５０周を超えた児童もおり、寒い中、自分の体と向き合いながら取り組んでいる状況です。

ランニングカード１枚が、１５０周分となっているため、カード１枚が終わる度に校長室を訪れ、記録の申請をしています。校長室に入ってくる時は、緊張した表情で、

「失礼します。□年□組の ○○です。ランニング◇◇◇周達成したので、お願いします。」と、校長室の扉をノックします。

しかし、「頑張りましたね。これからも体に気をつけて取り組んでください。おめでとう。」と声をかけ、校長室を出て行くときには、

「ありがとうございました。」と、ほっとした表情で教室へ戻っていきます。

子どもたちの頑張る姿は、気持ちのよいものです。これからも、無理をせず、自分の体と向き合いながら、取り組んで欲しいと願っています。

追伸：校長室は、怖いところではありませんよ。校長室で待っています。（校長先生より）